



エリアイベント 実施報告書

鳥取（境港）エリア



1) エリアイベント開催概要

イベントタイトル	まいもんのうみ 境港 ～私達の海を学ぼう！考えよう！未来につなごう！～
イベントの ねらい・目的	かつて境港市は生活と魚が密着した魚の町として、日本一の漁獲量を誇った日本を代表する漁港、魚の町でした。 しかし、近年、温暖化により水温が上昇したことで境港の漁業を支えていた回遊魚「サバ・アジ・ブリ」などの漁獲量が減少しました。 それらの海洋環境の変化に伴う漁獲量の減少に対して地元企業が行っている取り組みを紹介し、地元の海がどのようにして守られているのかを伝える。さらに、未来を担う境港の子供達に魚の町境港の歴史、魅力や直面している課題をこのイベントを通じて、学び、体験してもらい、地元の海を守るために、自分たちは何ができるのかを考え、地元の海が直面している課題を「自分ごと化」してもらうことによって、誇りを持って地元の海を守っていくアクションに繋がります。
日程	令和2年 8月31日（月）
開催場所	境港市立上道小学校 鳥取県海洋練習船若鳥丸
参加人数	鳥取県立境港総合技術高等学校（参加者：11名程度） 境港市立上道小学校5年生（参加者：40名）
主催	海洋キッズスクール実行委員会
協力	鳥取県立境港総合技術高等学校 境港市立上道小学校

2) カリキュラム内容①

テ ー マ	まいもんのうみ 境港 ～私達の海を学ぼう！考えよう！未来につなごう！～
開催日時	令和2年 8月31日(月)
開催場所	鳥取県海洋練習船若鳥丸（鳥取県立境港総合技術高等学校所属） 境港市立上道小学校
参加者	鳥取県立境港総合技術高等学校（参加者：10名程度） 境港市立上道小学校5年生（参加者：41名）
講座次第	(1) 「Sea級グルメスタジアムin境港」全体説明 ・日本財団「海と日本プロジェクト」について ・企画概要、スケジュールの説明 (2) 座学(高校生によるプレゼン授業)～境港の海が抱える課題、海の特徴～ ・境港の海について学ぶ（歴史・漁場としての特徴・水揚げスケジュールなど） ・境港の魚について学ぶ（水揚げトップ3さば・あじ・いわしの特徴の紹介） ・海の問題について学ぶ（漁獲量の減少、美保湾の温暖化問題、ゴミ問題など） ・海の問題に対する地元水産業者の取り組みを学ぶ (3) 体験～乗船体験・サバに触れる体験～ ・操舵室やその他の船内設備を学ぶ乗船体験、船内の望遠鏡で海を観察 ・実際にサバに触れる体験を行い地元でとれる魚に興味を持ってもらう ・サバ缶の実食を行い、魚の美味しさを改めて知ってもらうとともに 地元の海の限りある資源であり、その命を大切にいただく事の重要性を伝える。 (4) 商品開発(グループワーク) ・缶詰作りのVTR視聴 ・オリジナル食品のネーミングとラベルデザイン案を考える ・境港の海といかに共生していくかを考える ・ネーミング・デザイン、今後どうやって海と共生していくのかを発表 (5) まとめ ・小学生の感想発表 ・全体の総括・講評 ・アンケート記入

2) カリキュラム内容②

講座内容

かつて境港市は生活と魚が密着した魚の町として、日本一の漁獲量を誇った日本を代表する漁港、魚の町でした。しかし、近年、温暖化により水温が上昇したことで境港の漁業を支えていた回遊魚「サバ・アジ・ブリ」などの漁獲量が減少しました。それらの海洋環境の変化に伴う漁獲量の減少に対して地元企業が行っている取り組みを紹介し、地元の海がどのようにして守られているのかを伝えます。さらに、未来を担う境港の子供達に魚の町境港の歴史、魅力や直面している課題をこのイベントを通じて、学び、体験してもらい、地元の海を守るために、自分たちは何ができるのかを考え、地元の海が直面している課題を「自分ごと化」してもらうことによって、誇りを持って地元の海を守っていくアクションに繋がります。

①学び

境港の漁業の歴史、町を知る。境港で獲れる魚を知る。境港で1番の水揚げ量を誇るサバの生態や漁法を知る。一方で、海水温上昇に伴い境港の水産を支えてきた「サバ・アジ・ブリ」といった回遊魚が少なくなってきたという海の課題について考えてもらう。また、海水温上昇をはじめとする課題に対して地元企業が行っている取り組みの紹介を行います。それらの課題に対して自分たちは何ができるのかをグループワーク時に考え、発表してもらいます。

②体験 ※グループ①と②に分け各20分ずつ体験授業

【グループ①】

停泊中の鳥取県の海洋練習船「若鳥丸」に乗船します。子供達に船に乗るという体験をしてもらうことで、海を身近に感じてもらい、海に興味を持ってもらう。魚を獲るための船がどのような仕組みになっているか知ってもらう。

【グループ②】

座学で学んだサバに実際に手で触れる体験を行います。目の前に鮮度の良いサバと冷凍保存していた（解凍済み）のサバを並べ、どちらが鮮度がいいか見分け方を知ってもらう。また、境港総合技術高校で作られたサバ缶を試食してもらい、実際に魚を食べる体験を通じて魚の美味しさや、限りある水産資源であり、その命を頂いているというありがたさを伝えます。

③商品開発

船で試食したサバ缶のつくり方のVTRを視聴。
1日の「学び」「体験」を振り返り、高校生とともに開発するオリジナル商品のネーミング/ラベルデザインや今後、境港の海がどうなってほしいのか、自分たちはどのように地元の海と共生していくのかをワークショップ形式で考えてもらい、発表してもらいます。

3) スケジュール

時 間	項 目	備 考
12:50	上道小学校 開会式	
13:00	【座学①】 高校生によるプレゼン授業	
13:50	港へ移動	バスで移動
14:00	船の前で記念撮影	
14:05	【体験】 ①乗船体験②サバに触れる体験	※新型コロナ対策として密にならないよう2班に分けて実施します。 体験①と②は20分交代で入れ替えます。
14:45	上道小学校へ移動	バスで移動
15:00	【座学②】 商品開発のグループワーク	
15:50	閉会式	
16:00	全日程終了	

4) イベント内容

①開会式

(12:50～

13:00)

in 上道小学校

- ・上道小学校 金森校長挨拶
- ・境港総合技術高等学校 駒居副校長挨拶
- ・海洋キッズスクール実行委員会 益井廣志 挨拶
※Sea級グルメスタジアムの運営局として
- ・VTRでSea級グルメスタジアムの概要説明
- ・当日指導&補助をしていただく
高校の先生&生徒ご紹介
- ・当日のスケジュール/注意事項説明



座学①

(13:00～

13:50)

in 上道小学校

座学（プロジェクタを使用し高校生が授業）

境港は海を通して世界とつながり、

港湾施設の整った素晴らしい港町であること。

漁業の町として栄える境港の現状を解説。

いっぽうで日本一の水揚げ量を誇っていた魚の町も現在は全国7位。魚の町復活に向け、現在境港の海が抱える問題を提起。

海水温が上昇したことで、境の漁業の中心だったサバ、アジ、ブリなどの回遊魚が敏感に反応し少なくなってしまった。その一方で、今まで地元では見られなかったような魚が現れるようになった。対象魚種である「サバ」に焦点をあて漁獲高の変化、漁法、生態系等の紹介を行います。また、地元企業が海を守るために行っている取り組みとして「太陽光発電」「排水処理設備」などを紹介し、環境に対する問題を提起。自分たちにできることを発表してもらった。





港へ移動

(13:50～
14:00)

バスにて実習船が停泊している港まで移動
5年生2クラスが参加それぞれ担任の先生引率のもと
バスに乗り込む
密にならないようバス2台用意。
バスに乗る前にアルコール消毒。



記念撮影

(14:00～
14:05)

乗船前に船をバックに全員で記念撮影しました。



体験①

乗船体験

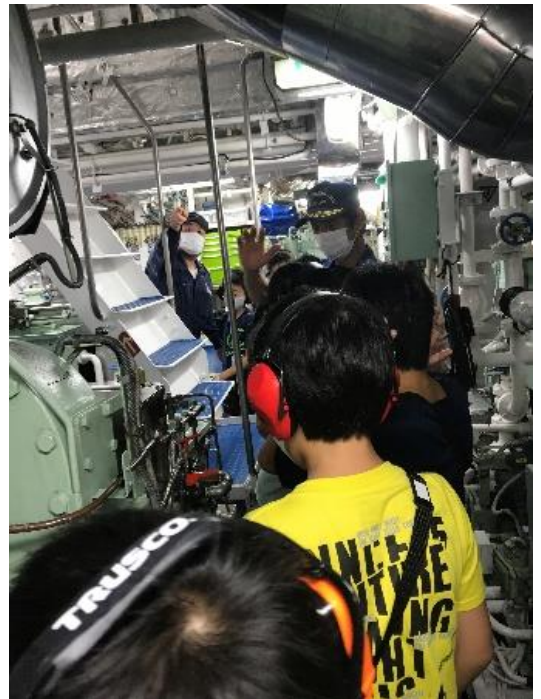
(14:05～

14:25)

※グループ①と
グループ②に分け、
各20分ずつ体験授業

座学で学んだ魚を獲るための船はどういう仕組みか知る。
停泊中の実習船に乗り込み操縦室・エンジンルーム等の船
内設備の説明を行う。また、船内の望遠鏡4台を使い順番
で船から海を見てもらい、港湾施設や沖合の海の観察をし
ました。





体験② 乗船体験

(14:25～

14:45)

※グループ①と
グループ②に分け、
各20分ずつ体験授業

新鮮なサバと冷凍保存していたサバ（解凍済み）を用意し実際に触れてみる体験を行い、特徴や見分けかたなど違いを説明。その他、境港で水揚げされる魚に含まれる栄養素をクイズ形式で紹介しました。

また、実際に境港総合技術高校が作ったサバの缶詰の実食体験を行い、魚を食べる体験を通じて魚の美味しさを改めて感じてもらうとともに、限りある水産資源であり、その命を頂いているというありがたさを伝えました。



Sea級 グルメスタジアム

日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本 PROJECT



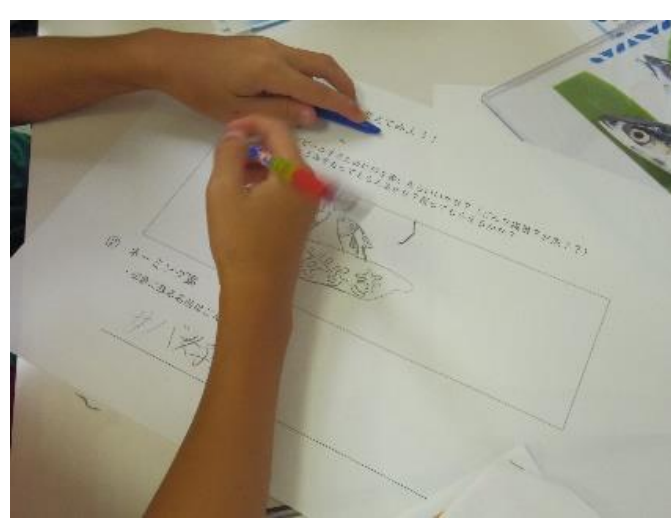
上道小学校へ移動
(14:45～
15:00)

バスにて実習船が停泊している港から小学校へ移動
5年生2クラスが参加それぞれ担任の先生引率のもと
バスに乗り込み移動。
密にならないようバス2台用意。
バスに乗る前にアルコール消毒。

座学②
商品開発
(15:00～
15:50)
in 上道小学校

- ・缶詰作りのVTR視聴。
- ・高校生の指導のもとグループワーク。
商品開発のネーミングとパッケージデザインをディスカッション
(授業のまとめとして) 海を守るために自分たちができること
考えて発表。







完成したラベルデザイン

日本財団 海と日本 PROJECT

日本財団が推進する「海と日本プロジェクト」の一環で実施しています。

▽破裂してケガをする恐れがありますので、缶のまま直火にかけないでください。

▽お使い残りの出た場合は、他の容器に移し替えて冷蔵庫に入れ、お早めにお使いください。

カン詰め カン割 ラベル

♡ **境港のサバ好き** ♡

すき焼き風味

境港総合技術高等学校
食品・ビジネス科

- 名称：さばすき焼き風缶詰(水産物野菜煮缶詰)
- 原材料名：マサバ(鳥取県境港産)、日本酒、昆布出汁、砂糖、醤油(小麦・大豆を含む)、焼き豆腐、白ネギ、椎茸
- 固形量：120g ●内容総量：170g
- 賞味期限：缶底に記載
- 保存方法：直射日光を避け常温で保存してください。
- 使用上の注意：開封後はガラス等の容器に移し替えてください。
- 製造者：鳥取県立境港総合技術高等学校 鳥取県境港市竹内町925番地

栄養成分表示 (1缶170g当たり目安)

熱量：188.7kcal	たんぱく質：6.2g	脂質：4.5g
炭水化物：29.3g	食塩相当量：1.2g	

この表示は、目安です。

閉会式
(15:50~16:00)
In上道小学校

- ・小学生の感想発表 → 3人程度
- ・高校生挨拶
- ・講評・閉会挨拶 → 上道小学校金森校長

参加者の声 (小学生)	男子① いろいろな人に、「海にはさばやいわしなどの美味しい魚がたくさんいるから汚したらいけないよ」と教えてあげるようにします。 女子① 生サバはツヤツヤしていて、冷凍サバは少し血がにじんでいることが学べて面白かったです。海を守るために、リデュース、リユース、リサイクルに努め、海のゴミ拾うボランティアにも参加したいです。 男子② 船に乗って、かじを回したり、サバ缶を食べれて楽しかったです。境港ではサバ、アジ、イワシがたくさんとれることは初めて知りました。境港の海に問題があることも学びました。 二酸化炭素を出さないよう、おつかいに出かけるときはビニールぶくろをもらわないようにします。
参加者の声 (高校生)	生徒① 小学生が魚について興味を持って積極的に参加をしてくれて私たち高校生も楽しい時間を過ごすことができました。商品開発では、私たちでは考えもつかないアイデアが沢山でてきてとても参考になりました。貴重な一日になりました。 生徒② 小学生に教えるということで、自分も境港について勉強するいい機会になりました。私たちの若い世代が後世にきれいで豊かな海を残すためにもっともっと勉強して行く必要があると思いました。 生徒③ 今回のような取組を通して多くの人に海の大切さを伝える活動が大切だと思いました。
達成状況	小学生からは地元の海を守るために海を汚すことはいけないと友人に教えてあげたいとの声や、実際に魚に触れるのは初めてという子もあり、地元の海や、地元の海で水揚げされる魚に関して関心を持つきっかけになったと感じております。 高校生からは若い世代が後世にきれいで豊かな海を残すためにもっともっと勉強して行く必要があると思いました。などの声がよせられ、小学生・高校生ともに海の課題を自分ごと化するきっかけになったと考えております。

	 
スケジュール	
昼の部	1.2. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜の部	1.3. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜明け	1.4. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜の部	1.5. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜の部	1.6. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜の部	1.7. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時
夜の部	1.8. 10時~12時 10時 12時 ● 12時~12時 12時 12時 ● 12時~12時 12時 12時

まなび

3

想像であがる魚のTOP3は誰でしょう？

①

②

③

サ/知の情報は誰でしょう？

きば

まなび

それだけの問題にはしどん中ことができるかな？

①地球温暖化の問題
②海洋プラスチック問題
③工業/生活排水の問題

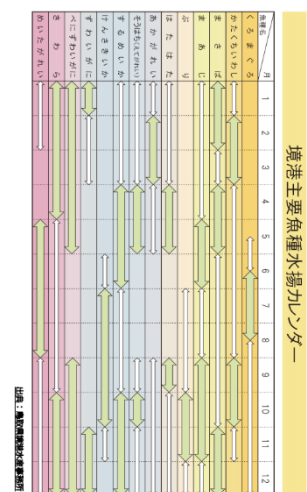
？

？

？

果たたちが海を守るためにできることはなにかな？

鳥取県東出雲郡「西海大町」



疑問・質問をメモしよう！

[illegible]

オリジナル商品：境港のサバ好き



海マルシェ：12月5日（土）10:00～12:00
@夢みなとタワー



県内でのコロナウィルス感染者が増加傾向にあったことから、蜜を避けるため整理券を事前配布する形式での実施となりました。2時間のマルシェでしたが売れ行きは良好でした。

メディア露出

①テレポート山陰



②Bang+

